

2023年7月21日

各位

上場会社名 東京製鐵株式会社  
代表者 代表取締役社長 奈良 暢明  
(コード番号 5423 東証プライム市場)  
問合せ先責任者 総務部長 津田 聡一郎  
(TEL 03-3501-7721)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり2023年4月21日に公表した2024年3月期第2四半期(累計)個別業績予想および通期個別業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	192,500	15,000	15,500	10,500	94.79
今回修正予想(B)	195,000	20,000	20,500	14,000	126.38
増減額(B-A)	2,500	5,000	5,000	3,500	—
増減率(%)	1.3	33.3	32.3	33.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	178,412	20,643	21,497	18,662	163.22

#### 2. 2024年3月期通期個別業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	385,000	30,000	31,000	21,000	189.57
今回修正予想(B)	385,000	35,000	36,000	24,000	216.65
増減額(B-A)	—	5,000	5,000	3,000	—
増減率(%)	—	16.7	16.1	14.3	—
ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	361,245	38,063	39,257	30,848	272.44

#### 修正の理由

当4-6月期におきましては、民間設備投資等による需要が堅調さを保ち、製品出荷単価が想定を上回り、前年度に続いて11万円を超える水準で推移するとともに、出荷数量が増加したことから、四半期の売上高としては1,000億円を超え、過去最高となりました。加えて、主原料である鉄スクラップの購入単価が想定を下回って推移したことから、利益幅が拡大いたしました。さらに、工場の稼働率向上により固定費も削減できたため、当第1四半期の期間利益は当初想定を上回る進捗となりました。

以上の次第により、2023年4月21日公表の第2四半期累計期間および通期の業績予想について修正いたします。

以上